

全国公募した現代アートを公開審査



三月五日に国際交流広場で前橋アートコンペライブ2006が開催されました。全国から寄せられた新鋭芸術家の作品のうち、一次審査を通過した二十九点が公開審査に。美術評論家・伊東順二さんから三人の審査員と出品者との楽しいやり取りに観衆も盛り上がりました。

ま え ば し と ぴーぷる シテイ フラッシュ コミュニティ



「農業クラブ
ブ土木研究部
の活動として
放課後に取り
組みました。
手書きの図面

「学校から三人が応募しましたが、自分が賞に入るとは思ってもいなかったで、選ばれたと聞いてうれしかったです。家族も大変喜んでくれました」
作品のテーマは「四季を楽しむで『葉』」。A1サイズの紙に、住宅庭園計画の平面図、主庭・前庭透視図、設計趣旨をまとめた作品だ。

入賞は思ってもいなかった



造園デザインで高校生最高賞
石井 祐子さん(17)
問屋町二丁目

「小さいころから家を作ることに興味があったのですが、今はインテリアデザインを学びたいと思っています。将来、自分の家を建てることになったら、モデルハウスのようなきれいなデザインの衣装にしたいんです」
春休みももうすぐだが、五月に測量士の試験が控えているので、その準備にも忙しい。充実した高校生最後の一年を過ごしてほしい。

議長と副議長が決まる



関谷議長



細野副議長

平成18年第1回市議会定例会が3月2日に開会しました。議長に関谷俊雄議員、副議長に細野勝昭議員を新たに選出。平成18年度一般会計予算など、54議案が審議されています。16日からは4つの常任委員会で各議案を審査し、会期は28日まで。本会議や常任委員会は傍聴できます。

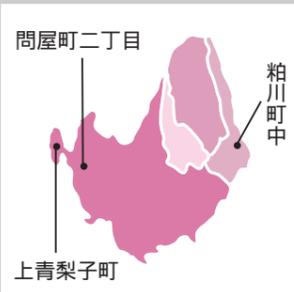
楽しく作ったひな人形

二月二十五日、大友児童館で、桃の節句に向けてのひな人形作りが行われました。子どもたちは、お母さんに作り方を聞きながら色紙で人形作りに挑戦。のりを手をペトペトにしながら、おだいりさまとおひなさまが出来上がるとうれしそうな笑顔でした。



ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所市政発信課 890-6642へ。



庚申塚の参拝と文化祭で交流

清里地区

三月五日、上青梨子町集会所で「庚申待ち文化祭」が行われました。住民百二十人が参加。以前はみんなで庚申塚を参拝し、会食を楽しんでいた行事です。二年前から生涯学習活動の発表なども行うようになりました。お年寄りから町の歴史について話を聞いた後は、お待ちかねの芸能発表。出来たての豚汁や



五日ご飯に舌鼓を打ちながら、子どもたちの尻相撲やカラオケなどに拍手喝采大笑いです。馬場稜威夫自治会長は「元氣な人が多く交流が盛んなことが自慢」と話していました。

道や側溝など町をきれいに

粕川地区



粕川町中區自治会では二月二十六日、道普請事業でゴミ拾いなどを行いました。毎年、この時季と秋に実施し、五十年以上続く恒例の行事です。雨にもかわらず百人が参加各班ごとに分かれ、傘や雨具で雨をしのぎながら道端や側溝のゴミを拾いました。およそ一時間で町内はすっきりきれいになりました。

同町の木村六郎次自治会長は「皆さん協力的で全世帯が出席します。美化活動が盛んで、これ以外にも年四回、公園や城跡の草刈りなどをしているんですよ」と話していました。

まちのニュース

就任3年目 約束の実現へ

本日でも市長就任三年目、目指したまちづくりに向け充実した二年間でした。三年目に当たり、わたしが掲げた市民への約束も着実に実行されています。約束だけでなく具体的な形で県都前橋市の再生、さらに合併した効果をしっかりと実現する市政を築きたいと強く思っています。

そのためには、市民への市政運営に関する説明や情報提供は、大変重要です。市政に関する情報は、広報紙などでできる限り現状を市民に伝えるよう努力していますが、限界もあります。市民への市政情報提供という面で、新聞、テレビ、ラジオなど報道の力に感謝しています。(定例記者会見 二月二十八日)

